

### 1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100377		
法人名	社会福祉法人賛育会		
事業所名	グループホームさんいくの家		
所在地	長野県長野市豊野町豊野667-9		
自己評価作成日	平成 25年 11月 27日	評価結果市町村受理日	平成 26年 1月 15日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaijokensaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kihon:true&amp;JigyosyoCd=2090100377-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaijokensaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kihon:true&amp;JigyosyoCd=2090100377-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 25年 12月 11日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

さんいくの家は平成23年4月に開設され今年3年目を迎えたグループホームである。豊野中学校に隣接し、校庭の桜やボプラ、部活動を行っている学生の服装等四季を実感することが出来る環境で、入居者様からも好評である。また団地をはさみ同法人の病院、老人保健施設、特別養護老人ホーム等があり、連携している。豊野町はボランティア活動が盛んな地域である。さんいくの家の利用者の方もさんいくの家の理念にある通り、「町の住人」として、地域の行事に足を運び、地域とのつながりを大切にきてきている。今後もボランティアさんとの連携を密にしながら、してもらっただけではなく、さんいくの家として地域に貢献出来る事を考え実践していきたいと考えている。さんいくの家は、利用者の1人ひとりの言葉や行動に秘められている想いや悩みを察し、一緒に悩みながら、側面からそっと支えられるような職員・事業所に成長していきたいと思っている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

社会福祉法人賛育会が運営する「さんいくの家」は長野市合併前の旧豊野町で3番目にできたグループホームである。ホームのフェンスの向こうには豊野中学校があり、周辺には新しい現代的な家が立ち並び、2015年春開通予定の北陸新幹線の高架が目の前に見える。利用者がホームを利用しながら自宅近所の方の協力で自分の畑の果樹の手入れを一緒にしたり、地域のボランティア活動に普通に参加するなど、地域住民の協力を得ながら利用者の活動の幅を広げている。来年度はボランティアの活動を計画的に組み込み、その力をお借りし外出をはじめとした利用者の望む生活に更に近づけていきたいとしている。また、ホームを地域サロンとして地区の高齢者に利用していただき、年をとっても在宅で生活が出来るようにするにはどのようにしていったら良いのか、知識と方法を伝えている。行事についても大々的な祭り事ではなく、毎日の生活に沿った自然な流れの中で季節や慣習に合わせて利用者と職員がお互いに楽しめるように取り組んでいる。開設よりの利用者が多く、ホーム利用前からの馴染みの関係を継続しつつ、理念に沿った町の住民としての利用者の生活の場作りに励んでいるホームである。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を 掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求め ていることをよく聴いており、信頼関係ができてい る (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面が ある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域 の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係 者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理 解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きした表 情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、生き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満 足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく 過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにお おむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟 な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		